

報道関係各位

2020年11月24日

**「ユアトーン 装着型 WS-1 モデル」
2020年12月01日北海道と東京で地域限定販売開始！！**

この度、株式会社電制（北海道江別市、代表取締役：田上寛）は、喉頭がんなどの病気により声を失ってしまった方の発声補助器具、電気式人工喉頭 ユアトーンの最新モデル「ユアトーン 装着型 WS-1 モデル」を2020年12月01日より北海道と東京で発売することを決定いたしました。

【開発経緯】

従来の製品は常に手に持っている必要があり、手が塞がらない製品を開発して欲しいとの要望がこれまで多く寄せられておりました。その要望を受け、この度手で持つ必要のない「ユアトーン 装着型」を開発、製品化いたしました。

【製品概要】

本製品は振動する部分を首に装着し、首元のスイッチを押すだけで話すことができます。さらに、オプション品の指先スイッチを使うことで手の自由度がさらに向上し、電話をしながらメモを取ることも可能となります。



発話時に首元のスイッチを押すだけ

メーカー希望小売価格 78,000 円（非課税）

※電池、充電器別売

※日常生活用具給付対象商品



オプション品 指先スイッチ

メーカー希望小売価格 6,300 円（税別）

【地域限定販売について】

- ・本製品は従来品と大きく形状が異なるため、購入前に使い方を直接お伝えする必要があります。そのためお客様が快適に製品をご購入いただけるような販売方法を確立するために、まずは北海道と東京で一定期間地域限定販売いたします。
- ・その他の地域につきましては北海道と東京での地域限定販売を行った後、状況を見て発売時期を決定いたします。
- ・購入をご希望の方は1週間ほど無料貸出器にてご使用の可否を必ずお試しください必要があります。

【電気式人工喉頭ユアトーンとは】

喉頭がんなどの病気が原因で声を失ってしまった方の発声補助器具で、1992年より北海道大学と（地独）北海道総合研究機構との産学官で開発をはじめ、1998年に国内メーカー初の電気式人工喉頭となるユアトーンを発売いたしました。発売後も改良を行い、2009年に人間の声のゆらぎを再現した「ユアトーンII・ゆらぎ」、2013年に指で抑揚を操作する「ユアトーンII・UB」、さらに2017年に使い勝手の良さを追求した「ユアトーン標準型S-1モデル」と「ユアトーン高機能型G-1モデル」を発売し、現在の累計出荷台数は約20,000台となりました。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 電制 広報室 （担当：保木本 千晶）

TEL：(011)380-2101 FAX：(011)380-2103

HP：<https://www.dencom.co.jp/>